

会 議 録		令和6年12月19日作成	令和10年3月末日廃棄
会議名	京都府京丹後警察署協議会（令和6年度第3回）		
開催日	令和6年12月18日（水曜日）		
時 間	午前10時30分から午後0時までの間（90分）		
場 所	京都府京丹後警察署 講堂		
出席者	田中会長、西村副会長、堀江委員、池辺委員、藤原委員、細野委員、山下委員、志水委員 （欠席 上田委員）		計8人
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、地域課課長代理 地域課長代理 交通課長、警備課長、広聴相談係長		計11人
諮 問 事 項	1 府下警察署協議会会長会議結果報告について 2 最近の犯罪発生状況について 3 特殊詐欺被害防止対策について 4 最近の交通事故発生状況について		
会 議 内 容	1 会長挨拶 司会 副署長 2 署長挨拶 3 協議 司会 会長 (1) 京都府警察署協議会会長会議結果報告 【委員】11月に開催された京都府警察署協議会会長会議において、川端警察署の取組として自転車販売業者などと連携した自転車の無料点検整備に合わせた広報啓発活動が発表された。自転車販売業者などと協力して自転車の空気圧やブレーキの整備を行う際に自転車の盗難及び交通事故の防止への呼び掛けを行うものである。私自身が自動車の整備に携わっており、整備が行き届いていない車両の危険性を日々感じている中で、峰山町や大宮町は比較的平坦な道が多く、長い距離を自転車通学する学生もいると思うので、全く同じ施策でなくてもよいが、当地においても何かできることがないか伺いたい。 【警察】自転車販売店や学校と協力して、自転車の整備、ヘルメット着用の促進に向けた広報啓発を行うことは大変良いアイデアであると考えており、今後の活動の参考としたい。 【委員】京丹後市内における自転車事故の発生状況について伺いたい。 【警察】令和6年11月末日における自転車の人身事故は、5件5名でいずれも軽傷		

である。物件事故も含め、中学生が当事者となる事故が目立ち、自転車側が一時停止を怠ったり、車道側に膨らんだことが原因となるケースもある。

【委員】自動車の交通事故は減少しているが、自転車の事故は増加しているというニュースを見た。当地も同じ状況か伺いたい。また、自転車の傘差し運転は罰金となるのか伺いたい。

【警察】令和5年中の自転車の人身事故は、6件6名であり、事故の件数は、本年においても同程度の水準と認識している。傘差し運転は公安委員会遵守事項違反等の交通違反になる可能性がある。自転車の違反は警察官が注意しても従わない等、悪質性や迷惑性を考慮して、検挙措置を講じている。引き続き交通ルールの周知を図っていく必要があると考える。

(2) 諮問事項説明

最近の犯罪発生状況について～生活安全課長

【委員】学校内での盗撮が多いとテレビで見た。これまでに学校側から盗撮や盗聴に関する相談があるか伺いたい。

【警察】現在のところ把握していない。

【委員】侵入窃盗など、犯罪が発生したという情報については早く伝わり、防犯意識が高まるが、犯罪が解決した情報についてはどうすれば知ることができるか伺いたい。また、特殊詐欺対策で防犯機能付き電話機の購入補助があると伺ったが、一般家庭で取り付ける防犯カメラや防犯グッズの購入補助はないのか伺いたい。

【警察】被疑者検挙の情報についても可能な限り発信してまいりたい。私邸への防犯カメラなどの防犯グッズを購入されたときの補助事業は行っていない。ただ、京丹後市などに対して、そういった防犯グッズ購入時の補助事業の予算化を働き掛けている。

【委員】市役所では警察からの要請も踏まえ、主要な道路への防犯カメラの整備を進めている。個人宅に対する補助の検討は現在していないが、各地区において設置する場合の補助は検討しているところである。

(3) 諮問事項説明

特殊詐欺被害防止対策について～地域課長代理

【委員】私は2年ほど前に、パソコンを使用していたところ、いわゆるサポート詐欺に危うく引っ掛かりそうになった経験がある。特殊詐欺被害防止の一連の対策の1つとして、警察が「コンビニ担当官」を指定して、電子マネーを買いに来た被害者に声を掛けて被害を防止する取組を行っている伺い、非常に良いことだと心の中で拍手したい気持ちになった。

また、「闇バイト」に応募して個人情報を送ってしまったとしても、警察に相談して保護されたケースもあると伺った。若い学生がだまされて犯罪に手を染めているということであるが、警察に相談することで犯罪に加担せず助かる道もあることを積極的に広報していただきたい。

【委員】「闇バイト」で個人情報を相手に渡してしまった場合、その情報はいつまでも流れたままなのか伺いたい。

【警察】一旦、ネット上に流れた情報の回収は難しいと考える。

(4) 諮問事項説明

最近の交通事故発生状況について～交通課長

【委員】9月から11月にかけて、網野町浅茂川地区周辺で大型バイクの爆音暴走を見掛けたことがある。取締りはどうなっているか伺いたい。

【警察】警察では管内に暴走族グループの把握はない。見掛けたらすぐに警察への通報をお願いします。

(5) その他

【委員】地元住民が免許の関係で警察に電話したところ、音声ガイダンスになっており、「分かりにくかった。」との声がある。ダイヤルインとかにならないのか伺いたい。

また、警察官は公私にかかわらず市民の申出に対応されたり、急な出動もあると思うが、リフレッシュする機会があるのかについても伺いたい。

【警察】警察本部や警察署の電話は、順次音声ガイダンスが導入されている。ガイダンスについては、導入後、間もないこともあり、「分かりにくい。」という声も伺っている。今後も市民の方々には丁寧な説明を心掛け、音声ガイダンスに対して御理解いただけるよう努めてまいりたい。

署員のメンタル管理やリフレッシュ方策については、署全体として休暇取得を促進しており、休みやすい環境作りに努めている。そのほか、署員相互の絆作りの一環として地元のイベントに参加するなど、心身のリフレッシュを図っており、急な突発事案が入っても警察力が十分に発揮できるような取組をしている。

【委員】事件や事故が発生した場合に、網野交番を訪ねると署員が不在で、入口にはシャッターが下ろされ、電話だけが置いてある状況があるという地元の声があった。事件や交通事故の対応によっては、そういった状況も致し方ない気もするが、地元住民への周知など網野交番の現状について伺いたい。

【警察】庁舎のセキュリティーの問題もあり、署員が不在となる場合には、シャッターを閉めているのが実情である。なるべく署員が交代で在所できる体制を講じているが、事件事故の取り扱いで、シャッターを閉めて行かざるを得ない場合もある。

【委員】シャッターを閉めていることについて、市民の声が警察にも寄せられているのか伺いたい。また、駐在所などと連携することでなるべくシャッターを閉めないような対応が可能かどうか伺いたい。

【警察】網野交番に来所される市民から聞いたことはある。近隣の駐在所員が立ち寄るなどの活動は行っているが、管内が広域ということもあり、立ち寄るまでに時間を要していることもある。

今回の御指摘も踏まえ、可能な限り調整をしたいと考える。

4 事務連絡

令和6年度第4回京都府京丹後警察署協議会は、令和7年2月に開催予定である。

以上

第3回京都府京丹後警察署協議会の開催状況

